

# 令和4年度 当初予算の概要



手賀沼のうなきちさん

©我孫子市2012



## 目 次

<b>令和4年度予算</b> .....	1
<b>一般会計歳入の概要</b>	
市税 .....	2
地方交付税 .....	3
県支出金 .....	3
繰入金 .....	4
使用料・手数料 .....	4
分担金・負担金 .....	5
その他 .....	5
国庫支出金 .....	2
市債 .....	3
地方消費税交付金 .....	4
諸収入 .....	4
繰越金 .....	4
地方譲与税 .....	5
内訳・構成 .....	6
<b>一般会計歳出の概要（目的別）</b>	
民生費 .....	7
総務費 .....	8
土木費 .....	9
消防費 .....	9
農林水産業費 .....	10
予備費 .....	10
衛生費 .....	7
教育費 .....	8
公債費 .....	9
商工費 .....	10
議会費 .....	10
内訳・構成 .....	11
<b>一般会計歳出の概要（性質別）</b>	
人件費 .....	12
公債費 .....	12
維持補修費 .....	12
繰出金 .....	13
災害復旧事業費 .....	13
投資・出資・貸付金 .....	13
内訳・構成 .....	14
扶助費 .....	12
物件費 .....	12
補助費等 .....	12
普通建設事業費 .....	13
積立金 .....	13
予備費 .....	13
<b>令和4年度の主な取り組み</b> .....	15
<b>基金残高の推移</b> .....	21
<b>市債の借り入れ状況</b> .....	22
<b>令和4年度下水道事業会計予算</b> .....	25
<b>令和4年度水道事業会計予算</b> .....	26

## 令和4年度予算

### 令和4年度一般会計予算は前年度から2.7%増の476億5000万円

市の令和4年度当初予算が、3月の定例市議会で可決されました。

一般会計は、前年度に比べ2.7%増の476億5000万円となりました。

一般会計に3つの特別会計と公営企業会計である下水道事業会計、水道事業会計を加えた予算総額は、前年度に比べ24億2330万円増の825億6498万円となりました。

#### 予算規模の対前年度比較

(単位：千円)

会 計 名	令和4年度 予算額	令和3年度 予算額	増減額	対前年度 比率(%)
一 般 会 計	47,650,000	46,380,000	1,270,000	2.7
特 別 会 計	26,064,000	25,729,000	335,000	1.3
国民健康保険事業特別会計	12,237,000	12,362,000	△ 125,000	△ 1.0
介護保険特別会計	11,400,000	11,050,000	350,000	3.2
後期高齢者医療特別会計	2,427,000	2,317,000	110,000	4.7
公 営 企 業 会 計	8,850,983	8,032,685	818,298	10.2
下水道事業会計	5,063,821	4,576,156	487,665	10.7
水道事業会計	3,787,162	3,456,529	330,633	9.6
合 計	82,564,983	80,141,685	2,423,298	3.0

※ 公営企業会計の予算額は事業費用と資本的支出の合計としています。

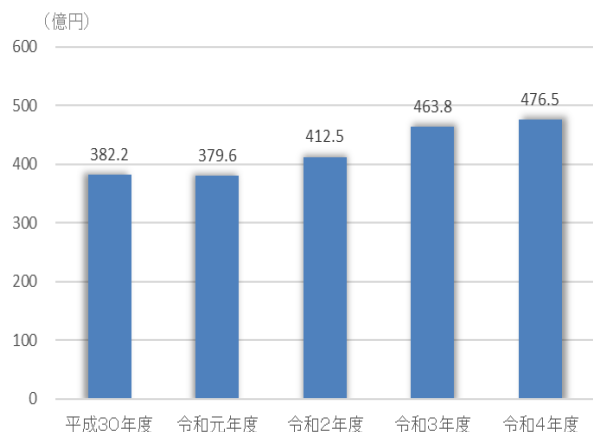
一般会計予算が12億7000万円増額となったのは、下ヶ戸・中里線等の道路改良に係る用地取得費の増加などによるものです。

国民健康保険事業特別会計は、被保険者数の減少などに伴い保険給付費が減額となることなどから、対前年度比1.0%の減となっています。

介護保険特別会計は、要介護認定者数の増加に伴い保険給付費が増額となることなどから、対前年度比3.2%の増となっています。

後期高齢者医療特別会計は、後期高齢者医療広域連合に対する納付金が増額となることなどから、対前年度比4.7%の増となっています。

#### 一般会計予算規模の推移



## 一般会計歳入の概要

**市税 169 億 2693 万円 対前年度比 2.5%**

市の収入の中心で、地方税法、市税条例により、住民や企業などから納めていただいています。

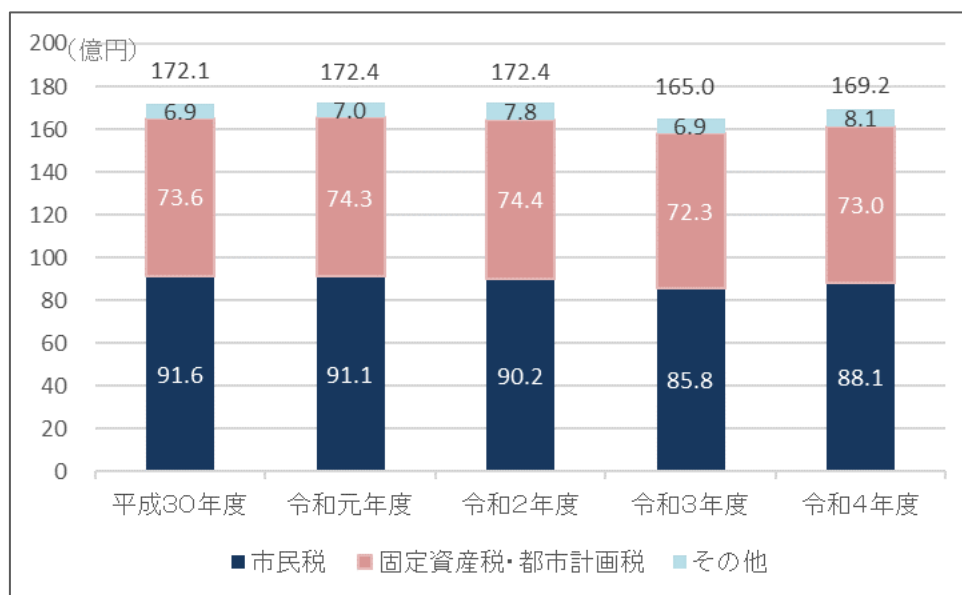
### 【内訳】

市民税	88 億 1752 万円	市たばこ税	6 億 1700 万円
固定資産税	59 億 8958 万円	軽自動車税	1 億 9162 万円
都市計画税	13 億 727 万円	交付金	394 万円

### 【主な増理由】

新型コロナウイルス感染症の影響による減収額が3年度当初予算編成時の見込みを下回り、収納実績が上振れしたことによる増

市税の推移



※令和2年度までは決算額、3年度以降は当初予算額

**国庫支出金 86 億 6540 万円 対前年度比 ▲2.6%**

特定の事業の経費に充てるために、国から交付される財源です。

### 【主な減理由】

新クリーンセンター整備事業の進捗に伴う廃棄物処理施設整備事業補助金の減

## 市債 66億2150万円 対前年度比 54.4%

施設を建設する場合など一時に多額の経費を必要とし、長期間にわたって利用できる事業の財源として借り入れます。

また、財政運営のため、地方交付税の代替財源として発行している臨時財政対策債なども含まれます。

### 【主な内訳】

新クリーンセンターの整備	35億7840万円
都市計画道路下ヶ戸・中里線の整備	3億1590万円
湖北台保育園の再整備	2億3770万円
市役所庁舎等の整備	1億6230万円
我孫子駅構内エレベーターの整備	1億5000万円
臨時財政対策債	17億3000万円

### 【主な増理由】

新クリーンセンター整備事業に係る一般廃棄物処理施設整備事業債の増

## 地方交付税 42億3820万円 対前年度比 ▲35.9%

全国の市町村の行政サービスの均衡を図るため、各自治体の財政力に応じて、国から使い方を特定せずに交付されます。

なお、震災復興特別交付税については、東日本大震災による被災団体に対して復興経費などの事業費分等が交付されます。

### 【内訳】

普通交付税	41億1000万円
特別交付税	1億2500万円
震災復興特別交付税	320万円

### 【主な減理由】

新クリーンセンター整備事業に係る震災復興特別交付税の算定期間が終了したことによる減

## 県支出金 31億5570万円 対前年度比 6.2%

特定の事業の経費に充てるために、県から交付される財源です。

### 【主な増理由】

利用者数の増加などに伴う障害者自立支援費負担金や参議院議員選挙の執行に伴う参議院議員選挙執行委託金の増

## 地方消費税交付金 28億8000万円 対前年度比 9.9%

消費税率10%（軽減分は8%）のうち、2.2%（軽減分は1.76%）相当額が地方消費税として国から県に交付されます。県は、人口や従業者数の割合により市町村に配分します。

### 【主な増理由】

令和3年度決算見込みの反映による増

## 繰入金 17億3296万円 対前年度比 39.7%

財源調整のために積み立てている財政調整基金や、特定の目的のために積み立てている基金などから繰り入れます。

### 【主な増理由】

清掃工場建設基金繰入金の増

## 諸収入 10億4502万円 対前年度比 5.7%

特定の歳入のための科目ではなく、他の収入科目に含まれない収入をまとめた科目です。

### 【主な増理由】

回収資源売払収入や福祉車両の更新に伴うコミュニティ助成事業助成金の増

## 使用料・手数料 5億7412万円 対前年度比 0.7%

使用料は、市民体育館使用料のように、市民が市の施設を利用したときに、手数料は、住民票の交付などのように、市民が市から特別のサービスを受けたときにそれぞれその対価として徴収します。

### 【主な増理由】

新クリーンセンター整備事業の進捗に伴うごみ搬入停止の解除によるごみ手数料の増

## 繰越金 5億円 対前年度比 0%（前年度と同額）

前年度の決算で残る見込額を、翌年度に繰り越すものです。

## 分担金・負担金 4億1828万円 対前年度比 ▲1.1%

市の行う事業等によって特定の利益を受ける者から徴収するもので、保育園保育料などがあります。

### 【主な減理由】

発掘調査件数の減少による民間開発発掘調査負担金の減

## 地方譲与税 2億9062万円 対前年度比 8.8%

本来市税となる財源をいったん国税として徴収し、市に譲与されます。

### 【内訳】

自動車重量譲与税	2億900万円
地方揮発油譲与税	6800万円
森林環境譲与税	1362万円

## その他 6億127万円 対前年度比 22.3%

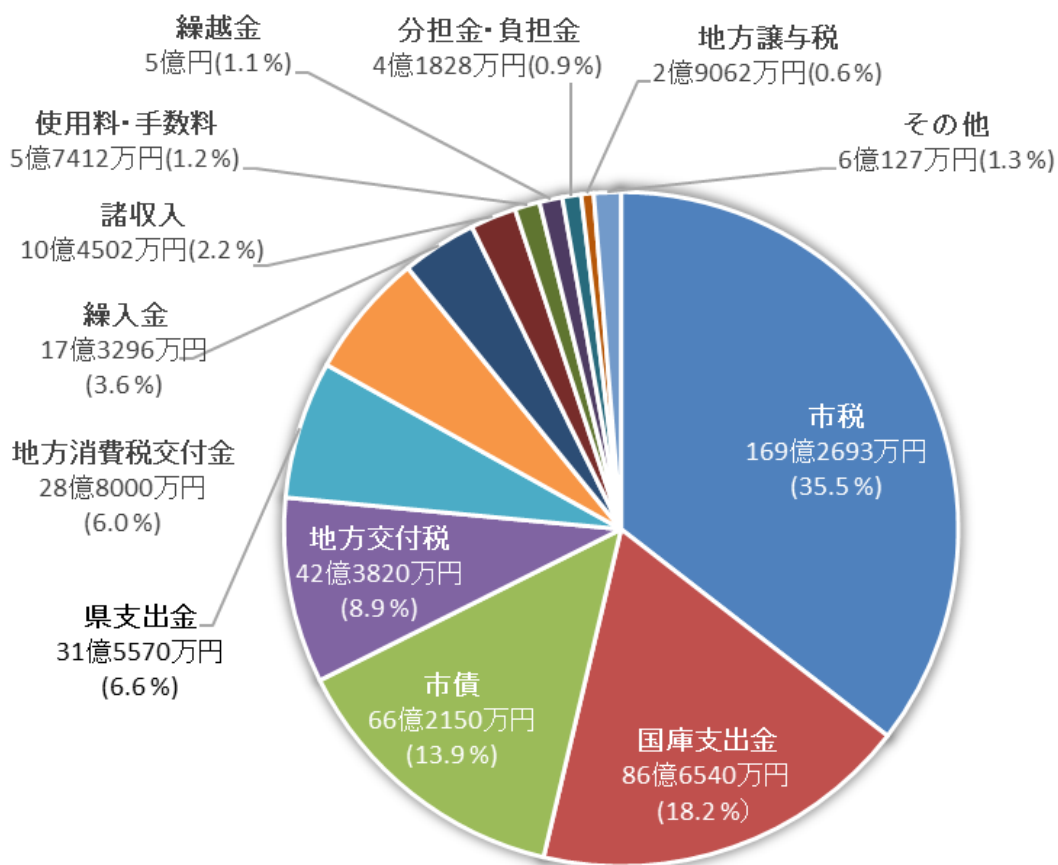
利子割交付金、配当割交付金、株式等譲渡所得割交付金、法人事業税交付金、環境性能割交付金、ゴルフ場利用税交付金、地方特例交付金、交通安全対策特別交付金、財産収入、寄附金、自動車取得税交付金の合計です。



★一般会計歳入予算の内訳＜令和4年度構成比順＞

名称	令和4年度 予算額	構成比 (%)	令和3年度 予算額	構成比 (%)	対前年度 増減率 (%)
市税	169億2693万円	35.5	165億851万円	35.6	2.5
国庫支出金	86億6540万円	18.2	88億9296万円	19.2	△ 2.6
市債	66億2150万円	13.9	42億8930万円	9.2	54.4
地方交付税	42億3820万円	8.9	66億1633万円	14.3	△ 35.9
県支出金	31億5570万円	6.6	29億7224万円	6.4	6.2
地方消費税交付金	28億8000万円	6	26億2000万円	5.7	9.9
繰入金	17億3296万円	3.6	12億4053万円	2.7	39.7
諸収入	10億4502万円	2.2	9億8838万円	2.1	5.7
使用料・手数料	5億7412万円	1.2	5億7003万円	1.2	0.7
繰越金	5億円	1.1	5億円	1.1	0.0
分担金・負担金	4億1828万円	0.9	4億2313万円	0.9	△ 1.1
地方譲与税	2億9062万円	0.6	2億6700万円	0.6	8.8
その他	6億127万円	1.3	4億9160万円	1	22.3
合計	476億5000万円	100	463億8000万円	100	2.7

★一般会計歳入予算の構成＜構成比順＞





## 一般会計歳出の概要（目的別）

※「目的別」分類とは、行政分野ごとの予算の比重を明らかにするための分類方法です。

**民生費 198 億 9794 万円 対前年度比 4.0%**

第6次健康福祉総合計画に基づく事業をはじめ、高齢者や障害者、児童などの社会福祉の充実を図り、必要な支援を行うための経費です。

### 【主な増理由】

利用者数の増加などに伴う障害者自立支援給付費の増、児童通所支援給付費の増

### 【主な事業】

障害者への介護給付費の支給	25 億 6260 万円
生活保護費の支給	24 億 8837 万円
私立保育園等への児童保育の委託	20 億 3320 万円
介護保険特別会計への繰出金	17 億 9264 万円
児童手当の支給	16 億 3052 万円
後期高齢者医療広域連合への負担金	13 億 9071 万円
国民健康保険事業特別会計への繰出金	9 億 9077 万円
子ども・子育て支援給付費の支給	7 億 2398 万円
特定教育・保育施設等への補助	5 億 8102 万円
児童発達の支援	5 億 1850 万円
子ども医療費の助成	3 億 5949 万円
児童扶養手当の支給	3 億 515 万円



**衛生費 95 億 2565 万円 対前年度比 1.0%**

ごみ処理や環境対策、病気予防のための各種健診など、衛生的で健康な生活の維持・向上を図るための経費です。

### 【主な増理由】

新型コロナウイルスワクチン接種やPCR検査等に係る費用を当初予算に計上したことによる増

### 【主な事業】

新クリーンセンターの整備	54 億 5028 万円
新型コロナウイルスワクチン接種事業	5 億 366 万円
資源回収及び処理（生ごみの資源化分を含む）	4 億 9913 万円
各種予防接種の委託など	4 億 612 万円
剪定枝木等のチップ化事業（放射能対策分）	3 億 1127 万円
家庭ごみ収集業務の委託など	2 億 1855 万円
焼却施設などの維持管理（焼却炉運転業務など）	2 億 1307 万円
特定健診・長寿健診の委託など	1 億 9811 万円



## 総務費 43億2824万円 対前年度比 4.6%

主に市の管理的業務を行う経費と、近隣センターや防犯対策など、他の経費に区分できない経費です。

### 【主な増理由】

本庁舎維持管理費や近隣センター施設整備工事費の増

### 【主な事業】

電算の管理運営	4億7362万円
庁舎等の維持管理	3億3276万円
市民・近隣センター等の維持・管理運営	2億7166万円
財政調整基金への積立金	2億5000万円
庁舎の維持補修	2億2650万円
東葛中部地区総合開発事務組合に係る負担金	1億307万円
市税の徴収事務	7713万円
我孫子市民プラザの管理運営	6917万円
参議院議員選挙の運営	5708万円



## 教育費 41億1390万円 対前年度比 ▲5.0%

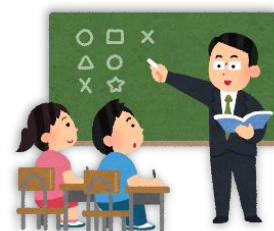
教育委員会に係る予算で、小・中学校の運営、社会教育事業、生涯学習センター、公民館、図書館、文化・スポーツ事業などの経費です。

### 【主な減理由】

生涯学習センター空調設備工事の完了による減

### 【主な事業】

幼稚園の振興 (施設型給付費や私立幼稚園就園奨励費補助金など)	7億1492万円
学校給食の運営(人件費・維持費は除く)	4億5001万円
小学校の運営	2億3772万円
小学校施設の維持管理	2億2306万円
小・中学校のICT教育	1億5861万円
児童生徒就学援助費などの教育扶助費の支給	1億3634万円
中学校の運営	1億2607万円
市民体育館の管理・運営	1億1154万円
中学校施設の維持管理	9291万円



## 土木費 37億 6831万円 対前年度比 12.6%

道路、公園、排水対策、交通計画など、快適なまちづくりのための環境整備の経費です。

### 【主な増理由】

下ヶ戸・中里線等の道路改良に係る用地取得費や工事費の増

### 【主な事業】

下水道事業会計への補助金・出資金・負担金	7億 2994万円
下ヶ戸・中里線等の道路改良	6億 8708万円
道路の維持補修	2億 9615万円
我孫子駅のバリアフリー設備整備への支援	2億 2万円
公園の維持管理	1億 6842万円
自転車等の駐車対策 (自転車駐車場の管理運営・放置自転車の撤去など)	1億 5801万円
排水施設の維持管理・補修	1億 1880万円
道路の維持管理	1億 703万円
道路の新設改良	1億 514万円
市民バスの運行	7096万円



## 公債費 32億 400万円 対前年度比 0.5%

市債として借りた資金を返済するための元金及び利子の経費です。

### 【主な増理由】

臨時財政対策債に係る元金償還額の増



## 消防費 16億 5537万円 対前年度比 △3.6%

防火、救急業務など、市民生活の安全を守るための経費です。

### 【主な減理由】

水槽付き消防ポンプ自動車の更新完了による減

### 【主な事業】

消防通信指令業務の共同運用	8898万円
消防施設の整備	4069万円
高規格救急自動車の更新	4014万円
消防本部の運営	2343万円
消防庁舎の施設管理	1936万円
消防車両の維持管理	1919万円



## 商工費 3億7887万円 対前年度比 11.6%

商業や工業の振興、観光事業、消費生活の向上のための経費です。

### 【主な増理由】

公園坂通り施設賃借料の増

### 【主な事業】



中小企業に対する資金融資	1億3483万円
アビシルベ（インフォメーションセンター）の運営	2446万円
起業・創業の支援	1521万円
観光の振興（手賀沼花火大会への負担金など）	1435万円
手賀沼周遊レンタサイクル等の運営	1216万円
商工会の育成に係る補助	1006万円

## 農林水産業費 3億2450万円 対前年度比 4.4%

農業用水の排水機場の維持管理や農業の振興、農業委員会の運営などの経費です。

### 【主な増理由】

我湖・相島排水機場維持管理に係る負担金の増

### 【主な事業】

各排水機場の維持管理負担金など	8635万円
手賀沼沿い農地の活用	2149万円
農業の生産性維持向上の支援	1361万円
幹線排水路の維持管理に係る負担金	1160万円
新規就農者への支援	911万円
農業の経営安定化への支援	836万円
地産地消の推進	792万円



## 議会費 3億322万円 対前年度比 0.9%

議員報酬や議会事務などの議会活動に要する経費です。

### 【主な増理由】

一般職人件費の増

### 【主な事業】

議員報酬（手当・共済費を含む）	2億2118万円
議会の事務運営	1525万円



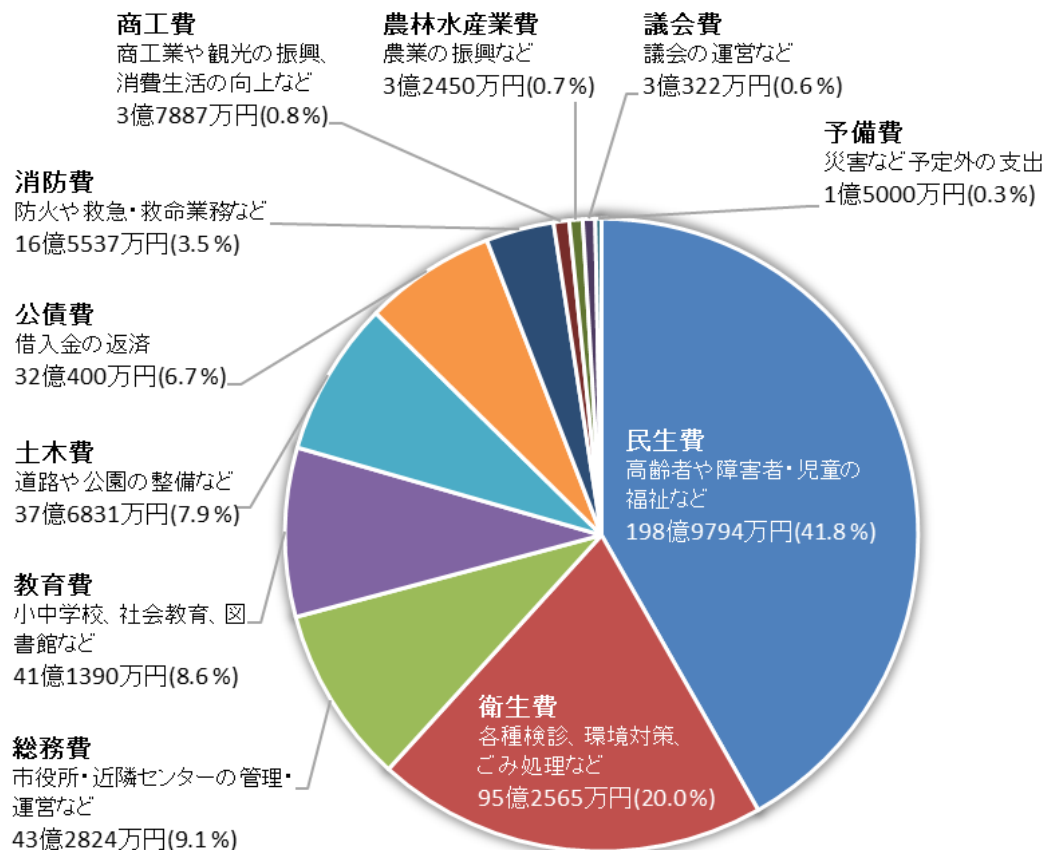
## 予備費 1億5000万円 対前年度比 0%（前年度と同額）

災害など予定外の支出に備えるための経費です。

★一般会計歳出予算（目的別）の内訳＜令和4年度構成比順＞

名称	令和4年度 予算額	構成比 (%)	令和3年度 予算額	構成比 (%)	対前年度 増減率 (%)
民生費	198億9794万円	41.8	191億2992万円	41.3	4.0
衛生費	95億2565万円	20.0	94億3100万円	20.3	1.0
総務費	43億2824万円	9.1	41億3770万円	8.9	4.6
教育費	41億1390万円	8.6	43億2845万円	9.3	△5.0
土木費	37億6831万円	7.9	33億4614万円	7.2	12.6
公債費	32億400万円	6.7	31億8793万円	6.9	0.5
消防費	16億5537万円	3.5	17億1794万円	3.7	△3.6
商工費	3億7887万円	0.8	3億3964万円	0.7	11.6
農林水産業費	3億2450万円	0.7	3億1084万円	0.7	4.4
議会費	3億322万円	0.6	3億44万円	0.7	0.9
予備費	1億5000万円	0.3	1億5000万円	0.3	0.0
合計	476億5000万円	100.0	463億8000万円	100	2.7

★一般会計歳出予算（目的別）の構成＜構成比順＞





## 一般会計歳出の概要（性質別）

※「性質別」分類とは、一般に財務体質を明らかにするための分類方法です。

※「性質別」分類は、毎年決算において、国が定めた全国一律の基準にあてはめて分類します。そのため、当初予算においては概算的な分類となっています。

**人件費 87億1309万円 対前年度比 0.4%**

常勤一般職及び会計年度任用職員の人件費、市長や議員、各種委員報酬などの経費です。

【主な増理由】

会計年度任用職員の人数の増や社会保険適用拡大に伴う増

**扶助費 119億4207万円 対前年度比 2.1%**

社会保障制度の一環として法令などにに基づき、被扶助者に対して支出する経費です。

【主な増理由】

障害者自立支援給付費や施設型給付費の増

**公債費 32億400万円 対前年度比 0.5%**

市債として借りた資金に利子を付けて返済するための経費です。

**物件費 82億4582万円 対前年度比 13.5%**

消耗品費・光熱水費・印刷製本費などの需用費、委託料、使用料、備品購入費などの経費です。

【主な増理由】

新型コロナウイルスワクチン接種等に係る経費を当初予算に計上したことによる増

**維持補修費 2億7481万円 対前年度比 △1.6%**

公共施設等を保全し、維持するための経費です。

**補助費等 23億786万円 対前年度比 △6.1%**

補助金や負担金、報償費、公課費（自動車重量税など）などの経費です。

【主な減理由】

東葛中部地区総合開発事務組合負担金の減

**繰出金 44 億 4836 万円 対前年度比 8.4%**

特別会計を運営するために、特別会計に対して支出する経費です。

【主な増理由】

国民健康保険特別会計繰出金の増

**普通建設事業費 78 億 4361 万円 対前年度比 △3.0%**

道路、公園、公共施設の新・増築などの建設事業に要する経費です。

【主な減理由】

生涯学習センター空調設備改修工事等の完了に伴う減

**災害復旧事業費 111 万円 対前年度比 0% (前年度と同額)**

災害によって生じた被害の復旧に要する経費です。

**積立金 2 億 7032 万円 対前年度比 0.9%**

将来の支出に備えて各種基金へ積み立てるために支出する経費です。

【主な増理由】

鳥の博物館基金の新設に伴う積立金の増

**投資・出資・貸付金 2 億 4895 万円 対前年度比 17.6%**

関係機関などに対して支出する出資金や中小企業資金融資資金などの貸付金です。

【主な増理由】

下水道事業会計繰出金の一部を補助金から出資金に振替えたことによる増

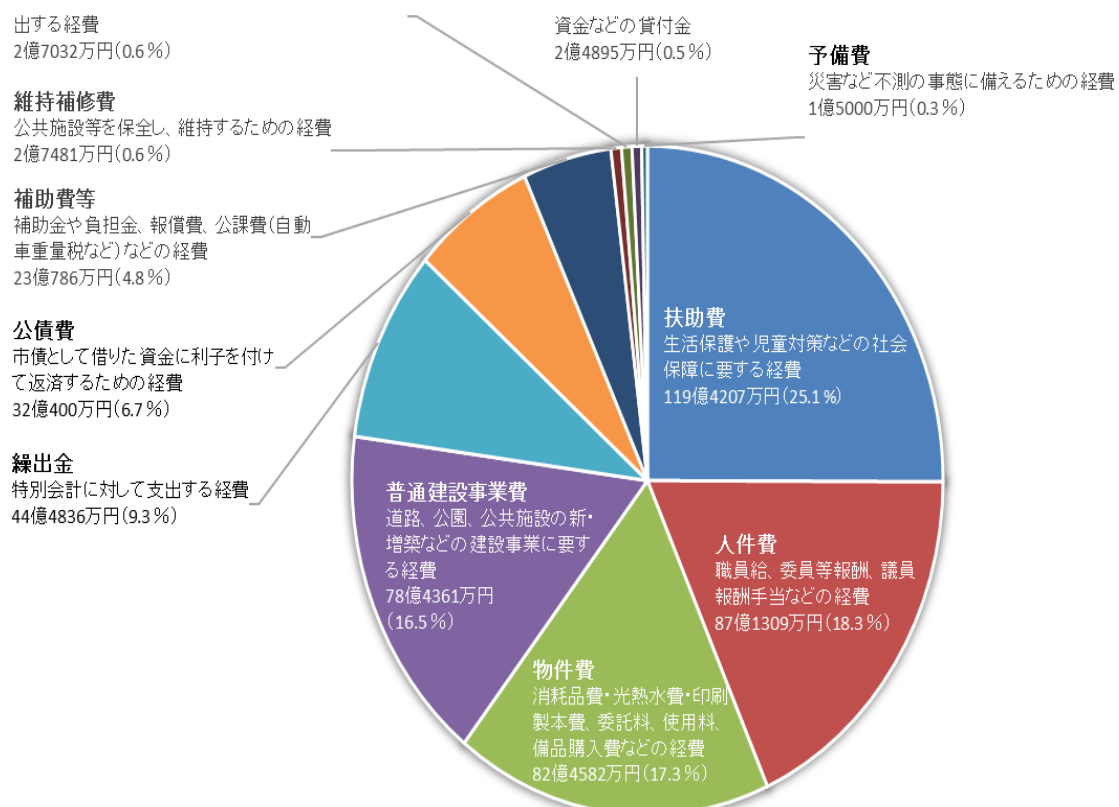
**予備費 1 億 5000 万円 対前年度比 0% (前年度と同額)**

災害など不測の事態に備えるための経費です。

★一般会計歳出予算（性質別）の内訳

区分	令和4年度 予算額	構成比 (%)	令和3年度 予算額	構成比 (%)	対前年度 増減率 (%)
人件費	87億1309万円	18.3	86億7847万円	18.7	0.4
扶助費	119億4207万円	25.1	116億9258万円	25.2	2.1
公債費	32億400万円	6.7	31億8793万円	6.9	0.5
義務的経費計	238億5916万円	50.1	235億5899万円	50.8	1.3
物件費	82億4582万円	17.3	72億6515万円	15.7	13.5
維持補修費	2億7481万円	0.6	2億7932万円	0.6	△ 1.6
補助費等	23億786万円	4.8	24億5841万円	5.3	△ 6.1
普通建設事業費	78億4361万円	16.5	80億8348万円	17.4	△ 3.0
（うち補助事業）	(63億666万円)	13.3	(60億8508万円)	13.1	3.6
（うち単独事業）	(15億3695万円)	3.2	(19億9840万円)	4.3	△ 23.1
災害復旧事業費	111万円	0	111万円	0	0.0
（うち補助事業）	(81万円)	0	(81万円)	0	0.0
（うち単独事業）	(30万円)	0	(30万円)	0	0.0
投資的経費計	78億4472万円	16.5	80億8459万円	17.4	△ 3.0
積立金	2億7032万円	0.6	2億6803万円	0.6	0.9
投資・出資・貸付金	2億4895万円	0.5	2億1174万円	0.5	17.6
繰出金	44億4836万円	9.3	41億377万円	8.8	8.4
予備費	1億5000万円	0.3	1億5000万円	0.3	0.0
その他計	51億1763万円	10.7	47億3354万円	10.2	8.1
合計	476億5000万円	100	463億8000万円	100	2.7

★一般会計歳出予算（性質別）の構成＜構成比順＞





## 令和4年度の主な取り組み ～第四次総合計画スタート～

第四次総合計画では、「未来につなぐ心やすらぐ水辺のまち 我・孫・子」を将来都市像としました。その中で8つの基本目標と、それを達成するために全ての基本施策に共通して取り入れていく「施策推進のための横断的な取組」を掲げています。

この計画に基づき、人口減少や少子高齢化、公共施設の老朽化など、市が直面する課題に対応しながら、将来都市像を実現するためのまちづくりを進めていきます。

### ◎基本目標1

#### 誰もが安全に安心して暮らせるまちづくり

(14億6495万円)

災害予防・初動対策 2184万円 市民安全課

防災行政無線多メディア一斉配信システムの導入や洪水避難情報冊子の作成などを行います。

浸水対策 9億4548万円 治水課

柴崎排水区・若松第1～第5排水区・布佐排水区の雨水幹線整備などを行います。

(仮称) 湖北消防署の整備 4069万円 消防総務課

令和8年度開署に向けた設計などを行います。

### ◎基本目標2

#### 誰もが健康で自分らしくともに暮らせるまちづくり

(343億1803万円)

地域医療体制の充実 5109万円 健康づくり支援課

休日診療所の外部改修及び空調設備の更新を行います。

高齢者支援 108万円 高齢者支援課

老人福祉センターつつじ荘浴室の改修設計や介護保険事業計画の策定を行います。

## 新型コロナウイルス感染症の対応 5億2769万円 健康づくり支援課

### ○新型コロナウイルスワクチン接種体制等確保事業 5億935万円

新型コロナウイルスワクチン接種体制の維持、ワクチン接種記録システムの管理などを行います。

### ○新型コロナウイルス感染症検査等実施事業 1824万円

市内の小・中学校や保育園、幼稚園、特別養護老人ホーム等の福祉施設等において新型コロナウイルス感染症患者が発生した際に、保健所から濃厚接触者と判定されなかった方について、市がPCR検査を要すると判断した場合に、市独自の検査を実施します。

### ○新型コロナウイルスワクチン接種に係る健康被害調査委員会設置事業 10万円

予防接種に起因する健康被害が発生した場合に、予防接種法に基づく「健康被害調査委員会」を開催します。

## ◎基本目標3

### 子どもと子育てにあたたかいまちづくり (96億2280万円)

## 保育・教育環境の充実 5億5497万円 保育課

### ○未就学児の教育・保育環境の充実 5億4831万円

湖北台保育園の建替工事や幼保連携型認定こども園への移行に伴う補助などを行います。

### ○地域での子育て支援の充実 666万円

子育て支援センターすまいる広場の備品購入や病児・病後児保育施設の新型コロナウイルス感染予防のための補助などを行います。

## 放課後対策事業 974万円 子ども支援課

放課後児童支援員等の処遇改善に向けた補助や学童保育室の新型コロナウイルス感染症予防対策を行います。

## 小・中学校施設の維持管理 7737万円 教委総務課

全中学校の相談室・保健室の空調設備や第三小学校のプール濾過装置の更新、第二小学校の改修に向けた設計などを行います。

## ◎基本目標4

### 活力あふれにぎわいのあるまちづくり

(7億4212万円)

#### 企業が進出・創業しやすい環境づくり 2万円 企業立地推進課

柴崎地区産業用地整備事業の進捗状況の確認や必要な事項について調査審議するため、「我孫子市柴崎地区産業用地整備事業者選考委員会」を開催します。

#### 公園坂通りの賑わい創出 1246万円 企業立地推進課

公園坂通りに位置する旧コンビニエンスストア跡地において、にぎわいの創出等に寄与する事業を実施する事業者を支援します。

#### 観光振興策の推進 219万円 商業観光課

農産物直売所アンテナショップ跡地の活用や、レンタサイクル・ミニ鉄道の冬季の試験運用と効果検証を行います。

#### 観光情報の発信 871万円 商業観光課

JR東日本と協力し、我孫子市内のおすすめスポットやイベントなどを掲載した小冊子「小さな旅」を作成し、首都圏主要駅で配布します。また、市内公共施設やイベントで配布する観光パンフレットを作成します。

## ◎基本目標5

### 快適で住み続けたいくなるまちづくり

(53億8344万円)

#### 都市計画に関する総合調整 96万円 都市計画課

都市計画マスタープランの印刷・製本や公園坂通り沿道の地区計画の策定に向けた意向調査などを行います。

#### 駅施設の整備 2億円 道路課

JR東日本が実施する、我孫子駅構内エレベーター等の整備に対して支援します。

## 道路の維持・整備・改良 9億3277万円 道路課

### ○下ヶ戸・中里線等道路改良事業 6億8708万円

若草幼稚園の移転後、都市計画道路及び取付道路の整備工事を行います。また、未取得用地の交渉を行いながら支障物件の調査を実施し、事業用地を取得します。

### ○道路環境の維持 1億1211万円

橋梁の長寿命化のための修繕や道路境界の査定などを行います。

### ○土谷津地区の道路整備 5913万円

道路拡幅整備工事、雨水管工事箇所の舗装本復旧、用地取得などを行います。

### ○手賀沼公園・久寺家線道路改良事業 2844万円

手賀沼公園・久寺家線の供用開始後、公園坂通りを含めた交通量調査を行い、交通量の変化状況を確認します。あわせて、公園坂通りと手賀沼公園・久寺家線間の取り付け道路の改修工事を行い、整備区間中央付近へ押しボタン式信号機を設置します。

### ○布佐小学校入口交差点改良事業 2301万円

布佐小学校入口交差点改良に伴う用地取得を行います。

### ○公園坂通りの整備 1639万円

公園坂通りを「歩きたくなるみち」として道路整備をしていくため、現況道路の測量及び無電柱化に係る基礎調査を行います。

### ○市道00-009号線の道路整備 661万円

並木小学校の通学路である市道00-009号線の歩道拡幅を伴う道路改良整備のため、現地測量、道路詳細設計を行います。

## 公園の再整備 172万円 公園緑地課

気象台記念公園北側の樹木の育成管理を図るため剪定を行うとともに、気象台記念公園の沿革を表記した説明板を設置します。

## ◎基本目標 6

### 人と自然が共生する環境にやさしいまちづくり (72億7384万円)

#### 環境基本計画の進行管理 522万円 手賀沼課

時代や状況に即した第二次環境基本計画を策定し、令和5年度からの環境保全に関する長期的な目標と施策の方向性を明らかにします。

#### 新クリーンセンターの整備 54億4768万円 クリーンセンター

新廃棄物処理施設の建設工事を進めるとともに、それに伴う建設モニタリング業務や環境影響についての事後調査などを実施します。

#### ごみ減量と資源化の推進 7571万円 クリーンセンター

#### ○資源化施設整備事業 6804万円

令和5年度からの新廃棄物処理施設の稼働に伴い廃止となる現在の焼却施設を解体するために必要な焼却施設内の清掃を行います。

#### ○廃棄物処理計画の策定 767万円

令和4年度で終了する一般廃棄物対策基本計画と、循環型社会形成推進計画について、新たに令和5年度から令和14年度までの計画を策定します。

## ◎基本目標 7

### 人と文化を育むまちづくり (5億1982万円)

#### 文化財の保存と活用 283万円 文化・スポーツ課

#### ○文化財収蔵施設の整備工事 232万円

文化財収蔵施設を確保するため、旧湖北行政サービスセンターの耐震診断を行います。

#### ○志賀直哉邸跡書斎雨樋等修繕 51万円

老朽化している志賀直哉邸跡書斎について、雨樋及び外壁漆喰の修繕工事を行います。

## 体育施設の管理運営 5223万円 文化・スポーツ課

市民体育館の空調設備の更新工事及び排煙設備の改修工事を実施するとともに、劣化した柔道用畳を更新します。

## ◎基本目標8

### 誰もが自分らしく輝ける共生社会を目指したまちづくり

(853万円)

## 平和事業の実施 157万円 企画課

市内中学校から選出された生徒の広島派遣のほか、平和の集い、手賀沼とうろう流し、リレー講座などを実施します。

## ◎施策推進のための横断的な取組

(18億6720万円)

## 電子行政の推進 1479万円 情報政策課

RPA（業務の自動化）・AI-OCR（光学式文字読み取り）・BPR（業務改革）支援ツールの導入などを進めます。

## 行政情報の発信 339万円 秘書広報課

LINEによる情報発信、我孫子市ふるさと大使の搞宣之さんによる広報動画の作成やYouTube配信などを行います。

## シティプロモーションの推進 938万円 秘書広報課

市の認知度向上とイメージアップを図るため、新たなラジオCMを制作し、我孫子市の魅力を発信します。また、都心の企業で働く女性向けに、オフィスで無料配布している人気情報紙に本市の子育てや住環境の良さをPRする広告を掲載し、その記事を活用してイベント配布用の住み替えPRリーフレットを制作します。

## 効率的な市税の収納 1862万円 情報政策課

納付書に付されたQRコードを読み込むことでeLTAx、金融機関窓口、スマートフォンで納税することが可能となる機能の追加や、地方税共通納税システム対象税目拡大及び軽自動車税関係手続の電子化に伴うシステム改修を行います。

## 基金残高の推移

基金は、特定の目的のために資金を積み立て、運用するために設けられています。  
 主な基金の推移は次のとおりです。

### ★一般会計において資金管理を行うもの

基金の名称	令和2年度 決算残高	令和3年度 決算見込残高	令和4年度 現在高見込
財政調整基金	23億4700万円	32億6700万円	31億5100万円
減債基金	2億4260万円	9億7870万円	9億7870万円
公共施設整備基金	1600万円	5億9500万円	4億9520万円
ふるさと手賀沼ふれあい計画 推進基金	5950万円	6380万円	4827万円
国際・平和交流推進基金	4530万円	4560万円	4560万円
社会福祉事業基金	2億6460万円	2億6840万円	2億6748万円
緑の基金	8350万円	6580万円	6390万円
スポーツ振興基金	2470万円	2460万円	2345万円
清掃工場建設基金	14億4840万円	11億6450万円	1616万円
成田線輸送力強化等整備基金	290万円	320万円	320万円
文化施設整備基金	6億6810万円	6億6870万円	6億6880万円
めるへん文庫基金	7833万円	7898万円	7769万円
文化財保存基金	740万円	730万円	624万円
災害対策基金	3320万円	3280万円	3292万円
森林環境譲与税基金	588万円	1169万円	2523万円
鳥の博物館基金	0円	370万円	653万円
小中学校教育振興基金	520万円	380万円	381万円
小中学校教育振興基金 (各19校)	137万円	202万円	216万円
合計	53億3398万円	72億8559万円	59億1635万円

※財政調整基金・・・年度間の財源の不均衡を調整するための積立金

※減債基金・・・市債返済のための積立金



## ★各特別会計において資金管理を行うもの

基金の名称	令和2年度 決算残高	令和3年度 決算見込残高	令和4年度 現在高見込
国保財政調整基金	2億3735万円	9377万円	7755万円
介護保険財政調整基金	12億8881万円	16億5479万円	15億6397万円

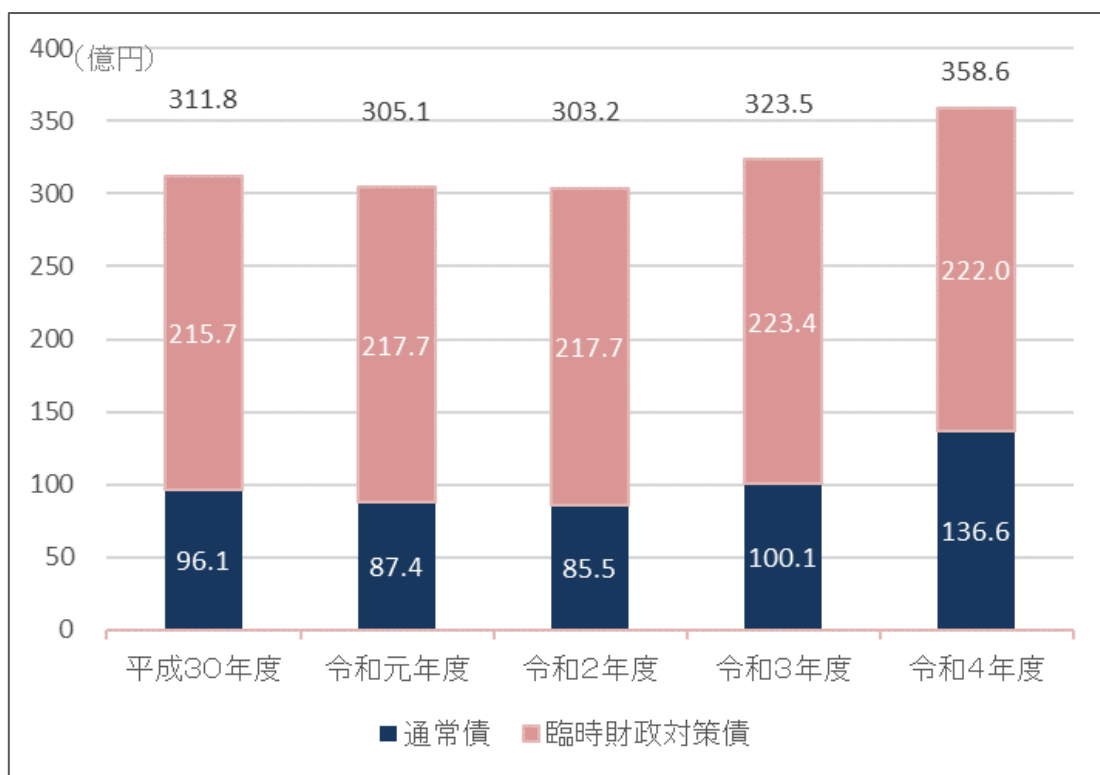
## 市債の借り入れ状況

市債は、施設整備や用地取得の費用などに充てるため、県知事の同意を受けたうえで財務省、地方公共団体金融機構、民間金融機関などから借り入れる資金です。

### (1) 市債残高の推移

市債残高の推移は次のとおりです。

	令和2年度 決算残高	令和3年度 決算見込残高	令和4年度 現在高見込
一般会計残高	303億2102万円	323億4552万円	358億5918万円



※令和2年度までは決算額、3年度以降は見込額

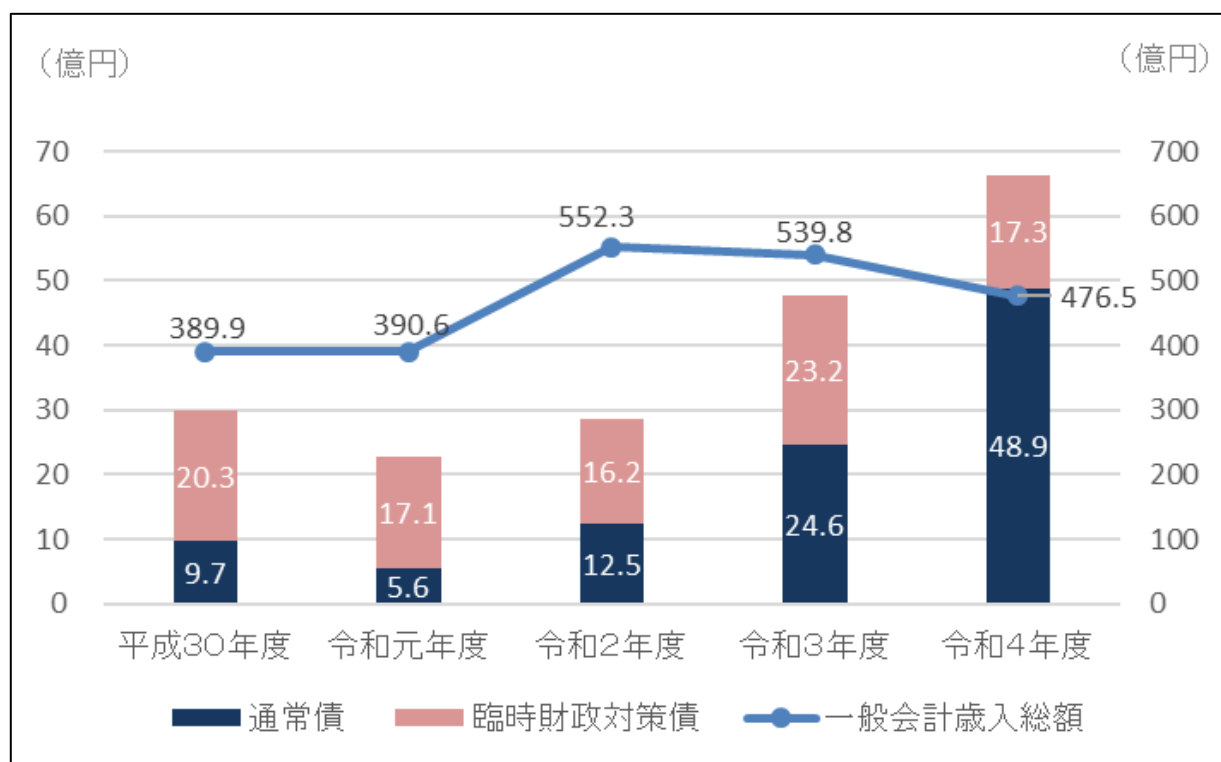


(2) 一般会計市債借入額の推移

一般会計における市債借入額の推移は次のとおりです。

区分	令和2年度 決算額	令和3年度 決算見込高	令和4年度 予算額
一般会計歳入総額・A	552億3075万円	539億7880万円	476億5000万円
一般会計市債借入 (見込)額・B	28億6976万円	47億8150万円	66億2150万円
臨時財政対策債	16億1920万円	23億2110万円	17億3000万円
通常債	12億5056万円	24億6040万円	48億9150万円
市債依存度・B/A	5.2%	8.9%	13.9%

※通常債は、臨時財政対策債以外の市債



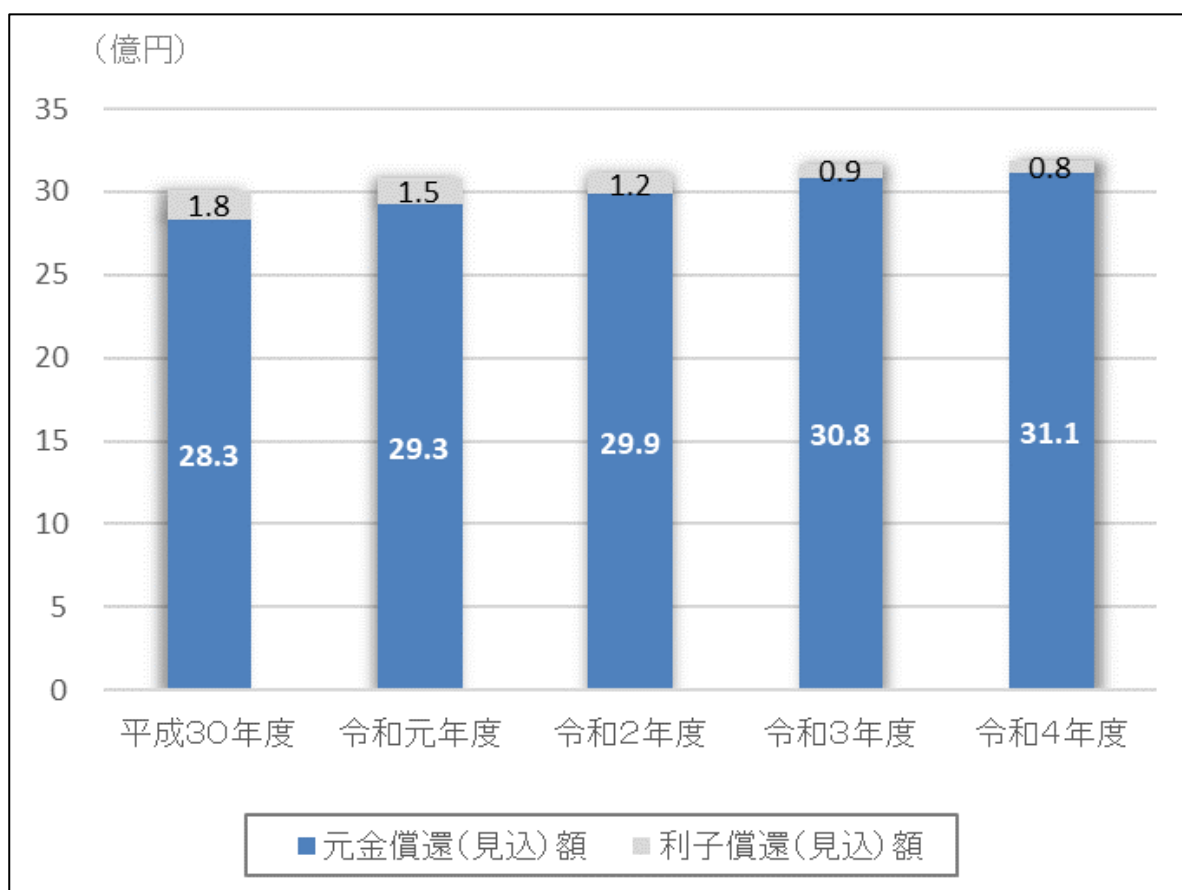
※令和2年度までは決算額、3年度は決算見込額、令和4年度は当初予算額

(3) 一般会計公債費償還額の推移

一般会計における公債費償還額の推移は次のとおりです。

区分	令和2年度 決算額	令和3年度 決算見込高	令和4年度 予算額
元金償還（見込）額	29億9219万円	30億7710万円	31億785万円
利子償還（見込）額	1億1961万円	9406万円	8399万円
合計	31億1180万円	31億7116万円	31億9184万円

※令和4年度予算額のうち、「利子償還（見込）額」欄は、一時借入金に係る利子（1217万円）を除いているため、予算額と一致しません。



※令和2年度までは決算額、3年度は決算見込額、令和4年度は当初予算額

## 令和4年度下水道事業会計予算

### 当初予算総事業予算額は50億6382万円

下水道事業会計は、下水道使用料収入などを財源として汚水・雨水の処理を行う独立した会計です。

令和4年度は前年度に対して工事請負費や流域下水道維持管理負担金等の増加により下水道事業費用が増となり、汚水管整備事業及び雨水管整備事業の増加により資本的支出が増となりました。

#### 1 業務の予定量

	令和4年度 予定業務量	令和3年度 予定業務量	対前年度増減率
排水区域内人口	11万1952人	11万1638人	0.3%
年間有収水量	1093万 <sup>m</sup>	1052万 <sup>m</sup>	3.9%

#### 2 収益的収支（下水道料金等収入や汚水・雨水を処理するための費用の収支）

	令和4年度 予算額	令和3年度 予算額	対前年度増減率
下水道事業収益	30億7442万円	29億1723万円	5.4%
下水道事業費用	27億6230万円	26億3973万円	4.6%

#### 3 資本的収支（下水道施設の建設・更新等にかかる収支）

	令和4年度 予算額	令和3年度 予算額	対前年度増減率
資本的収入	16億2527万円	13億866万円	24.2%
資本的支出	23億152万円	19億3642万円	18.9%

## 令和4年度水道事業会計予算

### 当初予算総事業予算額は37億8716万円

水道事業会計は、必要な経費を水道料金収入などで賄う独立した会計です。

いつでも安全で十分な水道水を確実に供給していくために、令和4年度も、水道事業基本計画に基づいて、浄水場設備や管路の更新などに取組みます。

#### 1 業務の予定量

	令和4年度 予定業務量	令和3年度 予定業務量	対前年度増減率
給水戸数	5万7899戸	5万7183戸	1.3%
年間総給水量	1255万 <sup>m</sup>	1265万 <sup>m</sup>	△0.8%

#### 2 収益的収支（水道料金収入や水道水を届けるための費用の収支）

	令和4年度 予算額	令和3年度 予算額	対前年度増減率
水道事業収益	27億2602万円	27億8023万円	△2.0%
水道事業費用	25億8284万円	24億9011万円	3.7%

#### 3 資本的収支（水道施設の建設・更新等にかかる収支）

	令和4年度 予算額	令和3年度 予算額	対前年度増減率
資本的収入	3億9000万円	2億7910万円	39.7%
資本的支出	12億432万円	9億6642万円	24.6%